

こんにちは
日本共産党

市会議員

西野さち子です

発行：2015年7月26日
連絡先：日本共産党伏見地区委員会
TEL(611)9135 fax(602)9117



戦後
最悪

安倍暴走内閣を力あわせて倒そう!!

戦争法案 強行採決は許さない!!

- 7/18の円山集会(写真右)
には4000人が集まった
- 市議団の抗議宣伝でビラ
を配る西野市議 (写真下)



市政
だより

他都市調査に参加

日本共産党市会議員団は、7月13日～15日に3班に分かれて他都市調査を行いました。西野市議は上越市（地域自治区と子供の権利条例について）、富山市（中心市街地活性化計画と公共交通を中心としたまちづくりについて）、さいたま市（コミュニバスと子育て支援医療費助成制度について）を訪問し調査しました。

富山市では、日本共産党の市会議員に現地を案内してもらいながら現地を歩きました。

中心市街地活性化として300億円以上の補助金を使い高層マンションやシネコンなどの箱ものを作っていますが、商店街のほとんどはシャッターが下りている現場を歩きました。調査したことを京都市政に生かしていきます。



暮らしの目線で市政を変える

安倍内閣が7月15日に特別委員会で、16日には衆議院本会議で強行採決を行いました。国の進む道を180度変える重要な法案を、十分な審議もしないままの強行採決です。せりに、憲法学者の割以上が憲法違反だといつていい戦争法案ですから、その責任は重大です。

の月27日まで大幅に会期を延長しましたが、審議が進めば進むほど戦争法案の違法性が明らかになっています。

戦争法案を成立させるにはもう一度強行採決をする必要があります。日本共产党は多くの皆さんと力を合わせ、必ず廃案にするために最後まで頑張りぬきます。西野さち子市議は、連日、抗議行動に参加して訴えています。

核兵器廃絶めざし網の目行進



太陽が照り付ける中、伏見港公園から大手筋商店街を通り藤森神社から東福寺までのコースです。

西野市議もみなさんと一緒に行進しました。

「クリーンセンター」の展望台は「無駄」などの意見が出されました。小栗栖小学校でも風呂桶やエレベーターの願いが出されました。



都市の責任で取り替えてほしい」「戦争は絶対にしてはいけない。戦争法は反対です」「エレベーターをつけてほしい」「京都市は借金が多いので、敬老乗車証は諦めなあかんのでしょうか？」

府市政議会開く

きました。

西野さち子市議は馬場じゅくい府議とともに議会報告会を開きました。

栗陵中学校区では台風の雨と風の中、多くの皆さん参加。

活発な意見交流もできて有意義な報告会になりました。「風呂桶を京

風の中、多くの皆さん参加。